

# 4

# 入学試験 Q and A

## Q1 学費について教えてください。

A1 平成24年度の入学試験要項から金額を転載しています。

入学試験種別	手続締切日	学費
公募制推薦 A日程・B日程	入学金：12/5(月)、 諸費：12/22(木)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
公募制推薦 C日程	入学金：12/28(水)、 諸費：1/11(水)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
留学サポート 英語特色	入学金：12/20(火)、 諸費：1/10(火)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
AOⅠ期	入学金：11/7(月)、 諸費：11/25(金)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
AOⅡ期	入学金：12/27(火)、 諸費：1/12(木)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
AOⅢ期	一括：3/28(水)	一括納入：845,000円
一般Ⅰ期	入学金：2/23(木)、 諸費：3/12(月)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
一般Ⅱ期	入学金：3/19(月)、 諸費：3/28(水)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
一般Ⅲ期	一括：3/30(金)	一括納入：845,000円
センターA日程	入学金：3/6(火)、 諸費：3/23(金)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
センターB日程	一括：3/28(水)	一括納入：845,000円
センターC日程	一括：3/30(金)	一括納入：845,000円
帰国生徒	入学金：12/27(火)、 諸費：1/13(金)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円
社会人	入学金：12/20(火)、 諸費：1/10(火)	入学金：280,000円 諸費(半期分)：565,000円

上記の公募制推薦は公募制推薦入学試験、留学サポート英語特色は留学サポート英語特色入学試験、AOはAO入学試験、一般は一般入学試験、センターは大学入試センター試験利用入学試験、帰国生徒は帰国生徒入学試験、社会人は社会人入学試験です。

(1) 入学時に必要な最低納入額および第1年次納入総額は下表のとおりです。全学科・専攻とも同額です。

入学時最低納入額	845,000円
第1年次納入総額	1,410,000円

(2) 期日内に金融機関で振込むこと。また、本学経理課にて直接納入する場合は、手続締切日の午後3時までには納入のこと。

(3) 第1年次に要する費用の詳細

- (イ) 入学金 280,000円  
(ロ) 諸費(年額)は次のとおりです。

諸費(年額)	
授業料	750,000円
維持費	150,000円
施設設備費	230,000円
計	1,130,000円

※上記以外に、

- ①第4年次に、卒業費33,000円を徴収します。  
②授業科目により、実習費等を徴収する場合があります。  
③入学後、保護者会費を毎年10,000円、学生会費を第1年次に8,000円、同窓会費を第4年次に30,000円、それぞれ各会より委託を受け、代理徴収します。

## Q2 受験の際の宿泊はどうしたらよいのでしょうか。

A2 受験生の宿泊については、受験生の好みが多様化してそれぞれの要求が異なる場合が多いので斡旋しておりません。また、ホテルや旅館からのPRもお断りしています。

なお、試験前日には京都または試験会場近郊に宿泊し、雪害、交通渋滞等に備えて万全を期していただきたいと思います。

## Q3 文部科学省が大学受験資格を認めている特定の在外教育施設、国内の特定専修学校の卒業生は、一般入学試験を受験できますか。

A3 (平成24年度 入学試験要項抄)

### 出願資格

1. 高等学校を卒業した者および平成24年3月卒業見込みの者
  2. 通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者および平成24年3月修了見込みの者
  3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程およびこれに準ずる課程を修了した者または修了見込みの者、文部科学大臣が指定した者
  4. 高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者で、平成24年4月1日現在で18歳以上の者
  5. 本学における個別の入学資格審査によって、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学が認めた者で、平成24年4月1日現在で18歳以上の者
  6. 女子に限る
- 上記1～5のいずれかを満たし、かつ6に該当する者

文部科学省が指定している

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者もしくは、大学入学資格検定合格者
- ・在外教育施設として指定された学校の卒業生・卒業見込者
- ・専修学校の高等課程のうち、文部科学省が指定した学校の学科を指定の期間内に卒業した者

上記は、留学サポート英語特色入学試験、AO入学試験、一般入学試験および大学入試センター試験利用入学試験を受験できます。

## Q4 電話で願書を請求しても送ってもらえますか。

A4 電話で結構です。その他FAXやホームページ(<http://www.notredame.ac.jp/>)からでも願書請求ができます。

TEL 075-706-3747  
FAX 075-706-1355

**Q5** 出願締切は必着ですか。また郵送による受付のみですか。

**A5** 郵送の場合は、公募制推薦入学試験（A日程・B日程・C日程）、留学サポート英語特色入学試験、AO入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）、一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）、大学入試センター試験利用入学試験（A日程・B日程・C日程）、社会人入学試験は出願締切日消印有効です。

帰国生徒入学試験は出願締切日必着です。また、持参による受け付けもしています。

出願書類は以下のどちらかの方法で提出してください。

郵送：書留速達郵便にて入試課に送付してください。

持参：出願期間中は平日9時から17時まで入試課窓口のみで受け付けます。

なお、以下の日は窓口受付ができませんのでご注意ください。

- ・土曜日、日曜日、祝日
- ・年末年始事務閉鎖日(平成23年12月28日(水)から平成24年1月5日(木))

**Q6** 生活福祉文化学部生活福祉文化学科で保育士資格取得を希望していますが、どうすれば保育士養成課程に入れますか。また、募集枠はあるのですか。

**A6** 生活福祉文化学部では、保育士養成課程（定員60名）に在籍を希望する場合、50名を上限として2年次の選抜を免除し、合格の時点で保育士養成課程への在籍を認めることとします。保育士養成課程への在籍を希望する場合、入学願書の保育士養成課程について必ず記入してください。記入がされていない場合は、「保育士養成課程希望なし」と判断し、処理します。なお、1年次に在籍が認められない場合でも、2年次での選抜に再挑戦していただくことが可能です。

**Q7** 新しい公募制推薦入学試験は実施されますか。

**A7** 従来からの基礎能力検査(英語・国語)で合否を判定する<英国型>に加え、<小論文型>を新たに実施します。<英国型>は「英語」と「国語」の基礎能力検査と出身校における成績で合否を判定します。<小論文型>は「小論文」と出身校における成績で合否を判定します。<小論文型>の出題形式は文章読解論述型で、「ある一定の長さの文章を読み、それについて論述するものです。1日程に両方受験することが可能です。

**Q8** 専門学科・総合学科出身対象の公募制推薦入学試験はありますか。

**A8** 平成24年度入学試験より、専門学科・総合学科出身者対象の「公募制推薦入学試験（専門学科・総合学科対象）」を実施します。従来からの公募制推薦入学試験と同様にA日程・B日程・C日程の3回実施し、<英国型>と<小論文型>があります。1日程に両方受験することが可能です。

**Q9** 公募制推薦入学試験<英国型>の配点や判定方法を教えてください。また、A日程・B日程・C日程による選択制によって有利・不利は、ないのでしょか。

**A9** 基礎能力検査および評定平均値を総合的に判断し、合否を決定します（P.9参照）。それぞれに募集定員を設けていますので試験日程の違いによる有利・不利は、発生しません。

**Q10** 公募制推薦入学試験を複数回数・複数日程受験しようと思っています。入学検定料の割引はありますか。

**A10** 公募制推薦入学試験で複数回数・複数日程出願する場合、入学検定料割引制度が利用できます。詳細は入学試験要項で確認してください。なお、この制度は、公募制推薦入学試験にのみ適用されます。

**Q11** 公募制推薦入学試験<英国型>では配点を選択できますか。

**A11** 全学部・学科・専攻において3パターンの中から出願時に希望する配点パターンを選択できます。なお、公募制推薦入学試験（A日程・B日程・C日程）の受験生に対しては、次の場合、得点調整を行います。英語と国語の各平均点に、本学の定める点数以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、合否に有利不利のないように得点調整を行います。ただし、受験生の得点が満点と0点の場合、得点調整は行いません。詳しくはP.9を参照してください。

**Q12** 取得した英語に関する検定試験の成績を活かして受験できる入学試験はありますか。

**A12** 留学サポート英語特色入学試験では本学が指定する各種英語検定試験のいずれかが本学指定基準以上の成績の方が出願できます。平成24年度より出願可能な各種英語検定試験の種類が増え、実用英語技能検定、日商ビジネス英語検定、全商英語検定、TOEFL®、TOEIC®

となりました。各種英語検定試験の成績は過去に取得した成績も有効とします。詳しくはP.11を参照してください。

**Q13** 一般入学試験で入学検定料の割引制度はありますか。

**A13** 平成24年度入学試験より、「チャレンジ出願割引制度」を実施します。これは、ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦入学試験、指定校推薦入学試験、専門学科・総合学科指定校推薦入学試験、AO入学試験を除いた本学が実施する他の入学試験〔公募制推薦入学試験、留学サポート英語特色入学試験、一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期）、大学入試センター試験利用入学試験（A日程・B日程）、帰国生徒入学試験、社会人入学試験〕の合格者で、一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）出願時点で先の入学試験の入学手続（入学金および諸費）が完了した方が一般入学試験に出願する場合は、2出願目以降1出願につき20,000円割引の15,000円で出願が可能となるものです。なお、本割引制度で出願、一般入学試験に合格し、一般入学試験特待生制度「特別特待生」「特待生」のいずれかに選ばれた場合、所定の手続後に入学金および入学初年度1年間の諸費の免除（特別特待生）、または入学金の免除（特待生）を受けることができます。「特待生制度」については、P.6を参照ください。

**Q14** 一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）では、国語の範囲として漢文・古文は含まれますか。

**A14** 漢文は範囲に含まませんが、古文は含まれます。

**Q15** 一般入学試験科目のうち、自分の得意な科目を活かして受験したいと思うのですが…。

**A15** 人間文化学科、生活福祉文化学科を第一志望とする場合では、3パターンの中から出願時に希望する配点パターンを選択できます。詳しくはP.16を参照してください。

**Q16** 一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）では、英語や国語に最低基準点を設けていますか。

**A16** 合格点で決定し、基準点は設けていません。

**Q17** 一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）で希望した配点によって不利になることはありませんか。

**A17** 一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）の受験生に対しては、次の場合、得点調整を行います。英語と国語の各平均点に、本学の定める点数以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、合否に有利不利のないように得点調整を行います。第二志望学科においても同様です。ただし、受験生の得点が満点と0点の場合、得点調整は行いません。

**Q18** 地方入学試験など、大学所在地以外で実施される入学試験はありますか。

**A18** 公募制推薦入学試験（A日程）において、岡山会場と東京会場で地方入学試験を実施します。また一般入学試験（Ⅰ期）において、高松会場で地方入学試験を実施します。いずれの試験も出願時にどちらの会場で受験するかを選択することができます。出願資格、入学試験科目・配点・時間などは、大学所在地で実施する入学試験とまったく同じです。また、合否基準も同じですので、受験会場の違いによる有利・不利はありません。

**Q19** 第二志望の制度はありますか。

**A19** 一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）および大学入試センター試験利用入学試験（A日程・B日程・C日程）では、第二志望の学科や専攻に同時に出願できます。第一志望と第二志望を別々の学部から選ぶこともできます。第二志望がない場合、「第二志望希望なし」を選択してください。

**Q20** 一般入学試験（Ⅰ期）に第二志望で合格しました。どうしても第一志望の学科や専攻をあきらめられないので、再受験したいのですが…。

**A20** 既に受験した入学試験の合否にかかわらず、何度でも出願することができます。出願に際しては、それぞれの要項をよくご確認ください。ただしすでに今年度の本学専願入学試験（ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦入学試験、指定校推薦入学試験、専門学科・総合学科指定校推薦入学試験）およびAO入学試験に合格した方は、出願できません。

**Q21** どうしても入学したい学科・専攻があって、入学試験を受けようと思っています。合格発表の前に別の出願が始まるので、念のため出願したいのですが…。

**A21** 先に発表のあった入学試験に合格し、出願ずみのその後の試験を受験する場合、それぞれの要項をよくご確認の上、出願してください。ただし、先に行われる入学試験に合格し、後に行われる入学試験を受験しなかった場合でも、すでに納入された検定料は原則として返還できませんのでご了承ください。出願が重なりAO入学試験結果よりも早く他の学科・専攻に合格が決定した場合でも、AO入学試験の特性上、AO入学試験で合格した学科・専攻が優先されます。これにより、その後実施される入学試験は出願することはできません。

**Q22** 調査書はどのように取り扱われますか。

**A22** 公募制推薦入学試験（A日程・B日程・C日程）では、調査書に記載されている全体の評定平均値を点数化し、基礎能力検査・小論文の結果と合わせ、総合的に判断し、可否を決定します。  
留学サポート英語特色入学試験、AO入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）では、調査書の内容吟味・検討・評価をおこないます。一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）および社会人入学試験では、調査書の点数化はおこなっていません。調査書の扱いは、参考程度です。

**Q23** 指定校推薦はどのようにおこなわれますか。

**A23** 過去の入学試験実績を中心に選択した高等学校の進路指導部に対し、直接本学より依頼しています。大学側が依頼した基準を満たした生徒を高等学校より推薦し、出願書類を提出してもらいます。また、出願書類での書類審査のほかに学科別集団面接（20分程度）を実施します。書類審査および面接試験の結果を総合的に判断し可否を決定します。

**Q24** 指定校とされている高校から他の入学試験を受験できますか。

**A24** 指定校であるかどうかに関係なく、受験できます。

**Q25** AO入学試験が3期にわたりおこなわれるそうですが、何回も受験できますか。

**A25** 特定の学科や専攻には、AO入学試験では1回しか出願できません。ですから、自分の志望理由や適性をよく考えて、出願してください（AO入学試験は、その特性上、一度合格すると、他の入学試験は出願できません）。また、不合格の場合は、先のAO入学試験に出願した学科・専攻以外で、再度AO入学試験にチャレンジできます。

**Q26** 私は理科系が得意ですが、一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）には英語・国語しか受験科目がありません。AO入学試験の受験の場合、理科系の才能を自己PRに使うことはできますか。

**A26** 学科・専攻やその領域で、むしろ理科系の力が必要になることがありますので、十分に自己PRに利用していただいて結構です。

**Q27** AO入学試験に提出する書類、特に自己PRを裏づける書類とはどのようなものですか。

**A27** 自己PRは志望する学科・専攻の性質をよく研究して、志望や熱意の強さをアピールしてください（自己PR書類は、中学入学以降のものを使用してください）。  
検定試験の成績やボランティア活動の実績記録など、志望学科・専攻の特性に応じた書類であればどのようなものでもかまいません。

**Q28** AO入学試験の審査はどのような順序でおこなわれますか。

**A28** 大体次のようになります。  
①願書、自己記入書・PR資料等提出、入学検定料の振込  
②書類審査、筆記審査等および面接  
筆記審査等は、各学科により内容が異なります。また、筆記審査等の内容、配点は各学科により異なります（P.12参照）。3学部4学科とも複数の面接担当者が対応します。

**Q29** 大学入試センター試験利用入学試験はどのように行われますか？また、検定料を教えてください。

**A29** 平成24年1月14・15日に実施される大学入試センター試験を受験し、その成績で本学を受験する方法です。本学での個別の学力試験などは行いませんので、「センター試験成績請求票」などの必要書類を送るだけで受験がで

きます。P.18の表にあるように、志望の学科別に、評価対象となる大学入試センター試験科目が異なりますので、大学入試センター試験を受験するときに、志望学科が必要とする科目を含んで受けるようにしてください。第二志望学科・専攻へも出願する場合、第一志望、第二志望それぞれの学科が指定する試験科目をよく確認のうえ出願してください。本学では、大学入試センター試験利用入学試験をA日程(出願期間:平成24年1月16日(月)～1月31日(火))とB日程(出願期間:2月3日(金)～2月20日(月))とC日程(出願期間:2月20日(月)～3月6日(火))の3回を行います。検定料は、10,000円です。

**Q30** 合格後、それ以降に実施する入学試験に、学部・学科・専攻や入学試験種別を変えて出願し、合格しました。後に受験し合格した学科・専攻に入学したいのですが、何らかの届出は必要なのでしょうか。

**A30** 本学が実施する入学試験に合格後、それ以降に実施する入学試験(ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦入学試験、指定校推薦入学試験、専門学科・総合学科指定校推薦入学試験、AO入学試験を除く)に学部・学科・専攻もしくは入学試験種別を変えて出願し、合格した場合、既に納入済みの入学金および諸費は、学部・学科・専攻変更届もしくは入学試験種別変更届の提出により、変更を希望する学部・学科・専攻もしくは入学試験種別に手続完了とすることができます。ただし、いずれの場合も、先に合格した入学試験の学部・学科・専攻について、指定された期日までに入学金および諸費の納入が完了していない場合、入学意欲がないものと見なされます。変更届の書式は特に定めませんが、変更前・変更後の入学試験種別、受験番号、学部・学科・専攻、文書作成日を明記し、本人並びに保護者の署名捺印があるものとします。提出締切日:平成24年3月27日(火)までに郵送【締切日必着】もしくは入試課窓口【窓口受付:締切日17時まで】に直接持参してください。

**Q31** 追加合格を実施することがありますか。

**A31** 合格者の入学手続者が入学予定人員に満たないことが予想される場合に、合格者の追加を発表することがあります。追加合格の発表は郵送にておこないますので、追加合格の問い合わせはご遠慮ください。

**Q32** 個人情報保護法の施行により、個人情報はどう扱われていますか。

**A32** ・受験票は個人情報保護により、大学が用意した封筒に入れて送付します。  
・高等学校への結果通知については、本学が指定する入学試験を除き、入学願書の志願者記入欄において志願者本人の同意を得た場合にのみ、送付することとします。詳しくは、各入学試験要項でご確認ください。

**Q33** 入学手続きを終了した後で、入学を辞退する場合はどうしたらよいのでしょうか。

**A33** 入学手続きを終了した後で本学への入学を辞退する場合は、以下のとおり手続きを行ってください。受験された入学試験種別により手続き方法が異なりますのでご注意ください。

**【公募制推薦入学試験の場合】**

入学手続き終了後に本学への入学を辞退しようとする者は、以下の書類を提出すること。入学金を除いた諸費を返還する。辞退届の書式は特に定めないが、入学試験種別・受験番号・学部学科専攻・辞退届記入日を明記すること。

- ・高等学校長名での文書(公印必要)
- ・諸費返還願と明記した受験者本人の文書による辞退届(本人・保護者それぞれの署名捺印必要)

**【留学サポート英語特色入学試験、AO入学試験、一般入学試験および大学入試センター試験利用入学試験の場合】**

入学手続き終了後に本学への入学を辞退しようとする者は、以下の書類を提出すること。入学金を除いた諸費を返還する。辞退届の書式は特に定めないが、入学試験種別・受験番号・学部学科専攻・辞退届記入日を明記すること。

- ・諸費返還願と明記した受験者本人の文書による辞退届(本人・保護者それぞれの署名捺印必要)

いずれの場合も、以下のどちらかの方法で提出すること。

郵送:平成24年3月31日(土)【必着】までに入試課に送付すること。

持参:平成24年3月31日(土)17時までに入試課窓口まで直接届けること。